



郷土の味が一杯の東北まつり



いっぱいの人出で賑わった会場

『郷土食』は前記食が紹介され、来場者は『ポスター』で美味しいものを選んでいった。青年部員達は分担の役割に急がしそうで、時々一世役員や婦人部が出来具合を指導していた。

岩手の冷麺は東北祭りで紹介されるのは初めてで、多くの人々に食べて頂けるか心配されたが、乾麺 20 束 (40 食分)、冷麺 160 食。「三陸わかめ」が少々売れたようである。(冷麺は一昨年日本祭りで 300 食出品し完売。今年の日本まつりに注文したが届かず断念)

会場壁には各県のポスターが貼られ県をアピール。舞台には県旗がならび、プロジェクターで県の名所や風景、特産品、芸能文化など映像が映し出されていた。

また郷土の歌や踊り等が披露され、ビンゴも行われ『祭り』を盛り上げた。



9月12日(日)11時から第2回東北6県・北海道ブロック青年部主催による『第2回東北まつり』が北海道協会で開催された。

正面に入り口には各県の物産の紹介を兼ねた、即売品や手作り品がところ狭しと並べられていた。岩手は『盛岡冷麺』と、見本として海産物など数点を出品。

『食』は若い人たちが準備に大童で、北海道が「チャンチャン焼き」、青森「マタギ飯」、岩手「盛岡冷麺」、宮城「冷やし中華」、秋田「酒」、山形「シュークリーム」など各県が趣向をこらし出品した。



「岩手の盛岡冷麺」

「東北ブロック」では昨年まで 26 年間演芸祭を行ってきたが、マンネリ化を打開しようと「各県の物産展」を企画した。が、県人会単位で輸入するには資金的また量販のリスクが大で、難しい面もあり今回は少量の輸入品と手持ちの県物産を展示紹介或いは即売した。

各母県では特産品を売り込もうと首都圏等の、アンテナショップで紹介や即売に懸命である。日本ブームが益々盛んなブラジルで、交流の一環として「県物産の紹介」をする事が、今後県人会を継いで行く若年層と県との「新たなパイプ構築」に繋がっていくものと思える。

各県人會も残り少ない移住者が健在な内に、継続継承を考え県との「絆」を強固なものにしていかなければならないと思います。

若い人々がこのような催しで一緒に活動する事で、お互い交流を深めながら新しいアイデアも生まれて良い催しであった。

最後に、企画から実行された我々の「青年部」に大きな拍手を送ると共に、今後益々の活躍を期待したい。お疲れ様でした・・・



東北六県北海道祭り
FESTIVAL TOHOKU HOKKAIDO

活躍した若人達

県人会の動き (8月—9月)

- 8月1日 千田会長出張中、藤村ミエさん事務代理を勤める
- ☆ パラグアイでの会長行動は会報(8月号)に掲載のため省く
- 4 夜、千田夫妻パラグアイより帰伯
- 5 藤村副会長は県庁関係者を空港へ出迎える
- ☆ 午後7時から「岩手南米訪伯団員」の歓迎交流会を行う
- 6 加藤県政策部部長、川村国際課主任を千田会長藤村副会長で『岩手の山桜』植樹候補地のサンパウロ総合大学、サンパウロ新聞、移民資料館を案内。相撲団は CEASA を見学後空港へ
- 8 奈良県人会50周年式典に千田会長出席
- 11 花巻市職員藤原さんから、柳原清子さん(服部葉子さんの妹)の消息依頼があり連絡する
- 12 遠野市本多市長より「遠野物語発刊100周年」関連図書資料受領。礼状発信
- 15 第44回会員交流・誕生会あり
- 19 NHK盛岡の小澤昌之氏より、県人会送付の「日本まつり」映像が20日の番組で放送の知らせ
- 22 南部美人第5代目蔵元久慈浩介氏を囲み交流会
- 25 賛助会費(日本)の領収書に礼状を添え発送
- 31 9月度役員会案内状を発送

- 9月1日 東バネッサさん(USP/日本語科在籍)来館。留学は翻訳を希望との事。祖母杉村町子さんは北上市和賀郡横川目出身。1930年家族で移住
- 2 県より平成23年度留学、研修希望者調書受信
- 6 NHK小澤氏より「おぼんですいわて」の番組で、第13回日本まつりが放映されたDVDの送付あり
- 8 遠野市のブラジルジャパン社佐々木栄洋氏から、テレビ放送同時通訳者依頼のメール受信。連絡
- 10 奥州市江刺区市民課の菊池祐樹氏から、明治22年生れ「高野徳治(愛宕出身)」の消息依頼あり。県人調書を調べた結果、子息や同船者の名前あり。一応調書の写しを送信
- 12 第2回東北ブロック青年部主催「東北まつり」が北海道協会で開催され盛大だった
- 13 吉永拓哉サンパウロ新聞福岡支局長より、アマゾン取材DVD、図書「キャンパスに蘇るシベリアの命」寄贈あり
- 14 県国際課へ県人会補助金契約書を郵送
- 18 役員会開催 議題は報告事項、今後の事業計画、その他など
- 22 国際課川村主任より、花巻史5冊の送付あり
- 28 9月1日付で拝命された上野善晴副知事より挨拶状受信
- 29 11月の旅行案内を会員へ発送
- 30 県連代表者会に会長出席

第44回会員交流・誕生会



第44回目の会員交流誕生会が8月15日(日)開催された。多田マウロ副会長の司会で先没者への黙。千田会長が諸行事の経過を報告。

滞在中の松本トミさん(藤村光夫副会長の姉)のご挨拶があり、藤村副会長の音頭で祝宴が始まった。

母県から贈られたDVD『岩手の観光』を觀賞しながら、会員の交流懇談があった。ビンゴの後、ささやかなケーキで4月から8月生れの誕生会を行った。

会費納入者名(8月・9月) 敬称略

東 ヴァネッサ(新入会員)、大崎 孝幸、藤田 マリナ(賛助・新)、内海 博、(10月)岡田 コウ、三部 キエ、宮城義晴(賛助)、阿部宏樹(新賛助、東京)、

図書寄贈者名(8月 - 10月) 敬称略

STO.Aの人 73冊、宿屋7冊、橋本敏郎 1冊、三原寿樹 2冊、倉谷和憲 2冊、宮城義晴 2冊、石崎矩之 12冊、小松勉(岩手) 3冊、名無ごんべ 18冊、吉永拓哉(福岡) 1冊、岩上まさこ 12冊、名無ゴンベ 26冊、中村おさお 17冊、筒井 6冊、

図書利用者・冊数

8月 890冊 208名、
9月 904冊 177名、

編集子に指導を !!

「県人会ニュース」169号より、編集子がパソコン教室で習いながら『レイアウト(紙面の割付)』を行っております。前号は初めての試みで上手く機能出来ず失敗もありました。もっと研究して読み易い紙面作りに励みたいと思っておりますのでご意見をお願いします。(印刷は業者)

南部美人蔵元と交流

8月22日(日)「南部美人第5代目蔵元」久慈浩介氏を迎え、また滞在中の山田町出身の松本トミさん共々、会員有志との交流会が行われた。

久慈さんは「南部美人」を世界各地に普及させるべく大活躍中。来伯の度には市内レストランで試飲会を行っている。

今回はペルー経由で来聖。各地で飲まれる酒を試飲し、研究開発に役立てようと熱心である。

久慈さんは、ニューヨークで岩崎雄亮岩手県人会長と出会い、同会長の勧めでブラジルにも販売促進を開始。

昨年9月久慈さんの招きで千田会長は二戸市の蔵元を訪ねている。

岩手訪問答礼日誌に連載。



寄付・寄贈者名(8月・9月) 敬称略

佐々木 憲輔 お茶菓子、竹内書店 ビデオ 36本、岩上 まさこ フェスタ用品、吉永 拓哉(福岡) DVD(ブラジル番長、アマゾン取材編)、図書利用者多数 お茶菓子、(10月)岡田コウ R\$ 200.00

事務所来訪者数

8月 541名 9月 518名
(1階ホール利用者は含まれておりません)

逝去 高橋信夫氏(行年74才、和賀町横川目出身)は、去る9月17日心臓発作で急逝されました。氏は二世であるが日本で就学し日本大学卒。県人会役員を長く務めた。

49日法要は11月6日(土)13時からサウデ区クルシノ街の東本願寺で行われます。

高橋久子さん(行年91才)県人会相談役義見氏夫人は、9月1日急逝されました。49日法事は10月16日午後4時から市内ラッパ区の日伯寺で行われる。

お二人のご冥福を心よりお祈り致します。 合 掌

エキスポ
2010

パラグアイ・日本国際交流展

去る9月10日から12日まで、パラグアイの首都アスンシオン人づくりセンターで『パラグアイ・日本国際交流展』が開催され盛況だった。

この催しにブラジル県人会連合会から、与儀会長（沖縄）園田副会長（鹿児島）本橋副会長（鳥取）の3氏が出席し、沖縄は民謡と舞踊12名、鳥取は傘踊りメンバー15名が参加。広島県は展示用かぶら衣装などで協力した。



会場となった人づくりセンター



岩手県のブース



鬼剣舞

参加した園田昭憲鹿児島県人会長の感想によれば、好天に恵まれ思ったより多くの人出であった。会場は米国のホワイトハウスのような大きな建物で、国外からはブラジルとアルゼンチンが参加。県人会ブースは簡素なものであったが、なんとも素朴な手作り感が滲み出ている。

若人主流の交流展らしく若い人が多かった。沖縄民謡、舞踊がアスンシオンで披露されるのは初めてで、珍しさに皆さんが食い入るように見ている。カチャーシャ（最後に輪になって踊る）では、パラグアイ人も大勢参加し交流展を盛り上げていた。と、園田会長からの報告であった。（写真・感想園田氏提供）



ブラジルからの皆さん

「お知らせ」「豪華温泉リゾートホテル」のツアーに参加しませんか。県人会では先日ご案内しました県連主催「忘年会温泉バスツアー」に参加する事になりました。

期日 11月26日（金）から28日（日）（1泊3日）
場所 リンス市（430 km）のブルーツリーリゾートホテル
費用 R\$ 378.00（3×126.00 払い可）
詳細は案内状に（日本語・ポ語）ありますのでご覧下さい。

『忘年会・第45回会員交流誕生会』

12月19日（日）正午より今年最後の行事「2010年忘年会と第45回会員交流誕生会」を行います。食事は持寄りをお願いします。飲物、ボーロなど県人会で用意します。

2011年1月16日（日）「第51回定期総会・新年会」を開催します。

Dreams Come True

ニューヨーク・大連・サンパウロetc...世界10カ国
二戸の酒米「ぎんおとめ」で造られる
二戸の地酒 南部美人は世界へはばたく。



株式会社南部美人
岩手県二戸市権堂字上町13
TEL 0195-23-3133
FAX 0195-23-4713
E-mail sake@nanbubijin.co.jp
ホームページ毎日更新
http://www.nanbubijin.co.jp
●お酒は20歳になってから

南部美人を飲むサンパウロのお店

J UN SAKAMOTO	TEL 3088-6019	SHINTORI 新鳥	TEL 3283-2455	らーめん和	TEL 3145-1833
A-1	TEL 3145-1833	KINOSHITA 木下	TEL 3849-6940	阿 咩	TEL 3145-1833
BUNDDHA BAR BRASIL	TEL 3044-6181	SHAYA	TEL 3079-5020	藍 染	TEL 5080-3300
				ら ん 月	TEL 3085-6915

岩手訪問答礼日誌 (5)

記 千田曠暁

9月13日勇壮な三陸海岸を眺めながら15時頃山田町の松本トミさん宅（藤村光夫副会長の姉）着。早速昨年初め亡くなられた

夫定次郎さんのご佛前と曹洞宗境内の墓前にお参りました。

故人を偲びながらご冥福を祈った。

松本一家は賑やかでトミさん、娘夫婦（智子さん、龍児さん）と孫3人、孫の奥さんと、私達8名が加わり大勢での夕食会があった。



新鮮な秋の味覚（秋刀魚、ホヤ、ホタテ）等が振舞われ、夜遅くまで秋を美味しく味わった。

左から智子さん、龍児さん、家内

9月14日（月）山田町役場に沼崎喜一町長を表敬訪問した。町長の実弟・故秀明さん家族は首都ブラジリア周辺で大きく養鶏場を営んでいる。

町長さんは県人会賛助会員に入会しブラジル訪問を希望されているが、町政や選挙で延び延びとなっているとの事。



庁舎の庭には、同町出身の故・鈴木善幸元首相の銅像があり記念撮影。町職員の菊池光明氏（賛助会員）が2008年来泊され鈴木総理大臣像除幕式の記念ビデオを持参された。

麻生太郎前総理の奥さんは鈴木元総理の娘さんである。

午後龍児さんが用意した漁船で、山田湾を周遊した。入り口の湾は狭く穏やかで綺麗な



養殖棚が見える山田湾

内海は養殖に適しており【かき、ホタテ、ホヤ、わかめ、昆布】など養殖業が盛んである。

湾は自然に出来た景観が見事で、湾の中央位に昔オランダ船が遭難して辿り着いた【島】がある。同町は後に「オランダ島」と名付けオランダの都市と交流している。

私はこの島で懐かしい「どんぐり」と出会った。子供の頃の記憶は50年以上経っても変わりはない。

夜は町国際交流協会主催の歓迎会が市内のレストランで私たち一行を含め約40名出席し行われた。



国際交流会長、沼崎町長、私の挨拶などあり宴が始まった。宴が進んだ頃、町職員の手品が行われ大いに皆さん楽しんだ。参加者の一人は30年ほど前ミナス州のウジミナス製鉄所で技術者として勤務していた思い出があった。



『追記』松本さんは2010年8月の南米訪問にあたり、実家藤村家に眠っていた『さんさ太鼓』を一族と相談しパラグアイに贈られた。

15日（火）松本さんから週末は「山田まつり」があるからお出でよとの誘いがあった。一家に別れを告げ岩泉経由で盛岡の吉田重雄氏宅着。午後県人会50周年に来伯した当時の国際課主任、北柄玲子さんを訪ね思い出を語った。

訪問団皆さんが揃ったところで、佐々木県議会議長を表敬。来伯された議員は議会開催中で工藤勝子県議（遠野市選出）とお会いし50周年当時を懐かしんだ。



『盛岡山車』夕暮れ案内役の吉田恭子さん、馬場より子さんに案内され、盛岡公園で行われた「盛岡山車300周年式典」に出席。工藤勲会長をはじめ大勢の山車推進会の面々に谷藤盛岡市長、元参議員などを迎えて厳かに行われた。

翌16日は休養。市中では威勢の良い掛け声と共に盛岡山車が繰り広げられていた。



17日（木）盛岡駅で高橋厚吉夫妻と再会（奥さんはポルトアレグレに藤沢晴巳氏の姉）前年藤沢さんの誘いでブラジルを訪問時県人会にも寄られ懇談した。



高橋夫妻と

酒・南部美人の久慈浩介さんから誘われていた二戸市へ。蔵では久慈さんが出張中のため、係りの人から蔵での製造過程をつぶさに見せて貰った。

また市周辺や『浄土塗りや歴史館』を見学。100年前の酒自動販売機（南部美人寄贈）が珍しかった。

夕刻、帰られた久慈さんご家族と、市内のレストランで楽しい食事会があった。



18日（金）蔵元でNHK盛岡の小澤ディレクターとご一緒する。久慈さんの輸出への関心は高くまるで機関銃のように話が出てくる。私も今回の訪問先で皆様方に「岩手の物産」をブラジルで紹介したいと話をさせて頂いた。

※ その後、NHKの小澤さんとの出会いから、ブラジルの映像を2回送った。「おぼんです・いわて」の番組中、「わんこそば大会やフェスティバル ド ジャポン」が紹介された訳である。

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil
 ナニシル岩手県人会
 Rua Thomaz Gonzaga 95-M Liberdade Sao Paulo Brasil CEP 01506-020
 TEL/FAX (11) 3207-2383 www.iwate.org.br e-mail iwate@iwate.org.br
 ナニシル岩手県人会ニユース 170号 2010年10月発行



展勝地の桜並木



鬼剣舞



ふるさとめぐり 27

「匂いやさしい百合の・・・北上河原のせせらぎよ」と甘く切な
 い青春の愛唱歌『北上夜曲』で知られる北上市は、北上平野のほぼ中央
 に位置し、北上川と和賀川が合流する肥沃な土地に美しい田園地帯が
 広がる。奥羽、北上山系の豊かな自然に恵まれ、古くから交通の要所
 として栄え、東北の十字路と交通の利便性は益々高まっています。

北上市は平成3年和賀町、江釣子村が合併し人口約9万3千人で
 工業団地出荷額及び従業員数は県内トップクラス。農業は、稲作、
 野菜、花卉などを主に生産。観光では北上川に沿った桜並木1万本の
 展勝地、7～8世紀頃の江刺古墳群、極楽寺等に、夏油、瀬美、水神、
 入畑温泉が秘湯名湯として有名。文化面では美術館、博物館、民族村
 などあり、※ 芸能では鬼剣舞が有名で、南米県人会に指導者をおくり
 民族芸能の普及に努めている。

